

映像で伝える！行政相談

万博イベントなども同時開催 ミャクミャクも登場

市は、国の行政相談委員制度 60 周年を記念した映像展示を 10 月 15 日 (土) 10 時～16 時、京阪枚方市駅中央コンコース「もより市広場」で行う。制度の概要や相談事例のほか、市のオンライン相談のデモや弁護士によるビデオ講座などを番組形式で紹介する。他にも市・国の啓発グッズや京阪百貨店提供の記念品を配布する。

- ★令和 2 年度から始まった京阪枚方市駅中央コンコースを会場とした映像展示は、京阪ホールディングス (株) との包括連携協定により実現したもので、対面でのイベント開催が難しいコロナ禍などでも、市民にとって必要な情報を伝えるために実施してきた。
- ★令和 4 年度は、(株) プロディライトとも連携し、同社から大型タッチビジョン「MAXHUB」(※) の使用協力を受け、デジタル活用によって市民により分かりやすく、関心が持てる展示に取り組む。
- ★映像展示では、行政相談週間 (10 月 17～23 日) にちなんだ相談会の案内や、市の相談員とテレビ電話形式で相談できる「オンライン相談」の紹介として、会場と相談員を実際にインターネットで繋ぐデモンストレーション、コロナにまつわる法律問題をテーマとした、弁護士によるビデオ講座など、市民の悩みやトラブル解決に向けた制度の紹介を中心とした展示内容となっている。
- ★ビデオ講座では、弁護士の浜田真樹 (はまだ・まさき) さんが出演し、コロナ禍を理由に「業績悪化で内定を取り消された」「給料を 3 割カットと言われた」など労働に関するものをはじめ、子どものいじめ問題、在宅勤務による家庭内暴力、SNS 上での誹謗中傷など、全部で 14 の質問に浜田さんが一つ一つ丁寧に答える。撮影や編集、字幕挿入など動画作成は全て広聴相談課職員による手作り。

(※) 「MAXHUB」 大画面の高性能電子黒板。製品の詳細については

URL : <https://prodelight.co.jp/products/maxhub/>

(同時開催イベント) 大阪・関西万博&ひらかた万博プロモーション

日曜日は食べのこサンデー！フードロスクイズ

- 「TEAM EXPO 2025」プログラム/共創パートナーである市の取り組み「ひらかた万博」の紹介
- 食品ロス削減月間にちなみ、市の取り組みを紹介。フードロスに関するクイズに参加すると万博グッズがもらえるプレゼント企画

当日は大阪・関西万博の公式キャラクター「ミャクミャク」も万博を盛り上げるため、枚方に初お目見えします。

<問い合わせ>

市長公室広聴相談課 電話 072-841-1559 FAX 072-846-8861